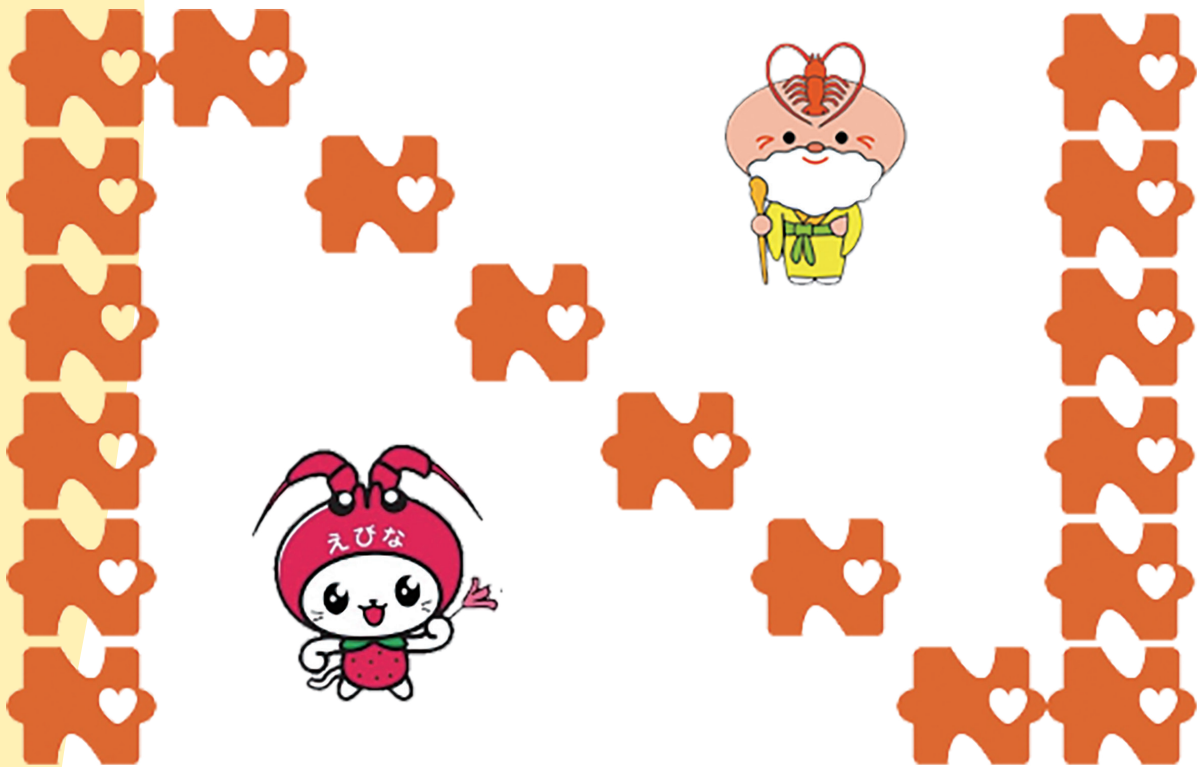


# 認知症の人や家族に 優しいまち「えびな」 ～認知症ケアパス～



不安を一人で背負わないために  
あなたに知ってほしい事が3つあります。

- ① 認知症になっても自分らしく暮らし続けることができること
- ② 相談できる場所や方法はたくさんあること
- ③ おもいや情報を共有できる仲間をつくる事が大切

認知症になっても『わたしはわたし』です。  
あなたの気になるページから読み進めてください。



海老名市  
住みたい 住み続けたいまち

# 認知症とは？

- ◎ 誰にでも起こりうる脳の病気です。
- ◎ 認知症とは脳の病気やさまざまな原因によって脳の細胞が変化し、脳の働きが低下することで日常生活や社会生活を送るうえで支障がでてくる状態です。
- ◎ 「認知症＝もの忘れ」と思われがちですが、もの忘れ以外にも症状がみられることもたくさんあります。

## もの忘れの違い

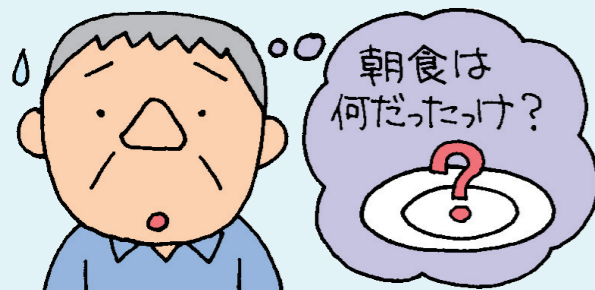
### 加齢によるもの忘れ

体験の一部を忘れる  
(物の置き場所を忘れる)

ヒントがあると思い出せる  
(顔は浮かぶが名前が思い出せない)

人・時間・場所などが判別できる  
(誰といつどこで何をするか判断できる)

日常生活の妨げにならない  
(日々の生活を過ごせる)



### 認知症によるもの忘れ

体験した全体を忘れる  
(食事をした事を忘れる)

ヒントがあっても思い出せない  
(目の前の人や誰なのか思い出せない)

人・時間・場所がわかりにくい  
(自分のいる場所がわからなくなる)

日常生活に支障が出る  
(自分の家に帰れなくなるなど)



# 認知症の種類と症状

## 認知症の種類と病変部

### アルツハイマー型



一番多い認知症

主に記憶障害や見当識障害、判断力の低下などが起こります。物事の段取りが悪くなることや約束をすっぽかすことがあります。

### レビー小体型



幻視がおこるのが特徴

初期のころはもの忘れよりうつ状態・失神・震えがみられたりします。また目の前にないはずのものも見えることがあります。

### 前頭側頭型



性格や行動上の変化が主な症状

意欲や理性、感情をコントロールすることが難しくなります。万引きや無銭飲食などで周囲を困惑させることもあります。

### 血管性



脳血管疾患などが引き金

脳の血管障害で脳細胞が死滅することで発症します。意欲の低下とまだらなもの忘れなどがみられます。

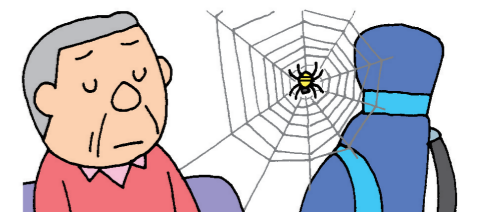
症状から認知症と間違われやすい病気もあります。2～3ヶ月でもの忘れが急激に進行したり、転んで頭をうってから日頃の様子と変わったり、身近な人の死などの心理的な変化のあと気分の落ち込みが続いたりする場合は違う病気の可能性もあるので、早めに受診をしてください。

## 中核症状と周辺症状



認知症による記憶力の低下や判断力の衰えなどの症状を「中核症状」といいます。

また、中核症状による心身の衰え、強い不安や焦燥感、妄想や幻覚などの症状を「周辺症状」といいます。



# 認知症かどうかチェック

## 軽度認知機能障がい(MCI)

- 記憶力の低下があるが日常生活には支障をきたさない、認知症の一手手前の症状です。
- **早めの受診**をすることが大切です。

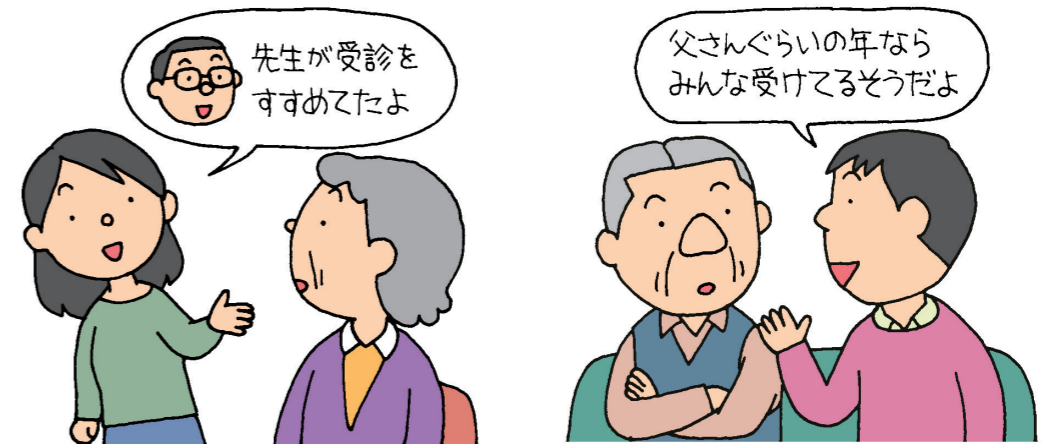
認知症予防のための  
**自分でできる!  
かんたん  
チェックリスト**

- 「もしかしたら認知症？」と気になり始めたら、次の項目をチェックしてみましょう。
- 各項目の中で、最もあてはまる答えに○をつけてください。

	0点	1点	2点
1 身近な人や物の名前が思い出せないことがある	ほとんどない	たまにある	よくある
2 言おうとする言葉がすぐに出てこないことがある	ほとんどない	たまにある	よくある
3 昨日食べた食事のメニューが思い出せない	ほとんどない	たまにある	よくある
4 物を置いた場所が分からなくなることがある	ほとんどない	たまにある	よくある
5 今日の日付が分からないときがある	ほとんどない	たまにある	よくある
6 家電製品やATMの操作がうまくできないことがある	ほとんどない	たまにある	よくある
7 おつりなどの簡単な計算が困難になってきた	ほとんどない	たまにある	よくある
8 片方ずつちがう靴下を履いてしまうことがある	ほとんどない	たまにある	よくある
9 誤って同じ物を何度も買ってしまうことが増えた	ほとんどない	たまにある	よくある
10 歩いている人にぶつかることが多くなってきた	ほとんどない	たまにある	よくある
11 「前にも同じ話をしていた」と指摘されることが多い	ほとんどない	たまにある	よくある
12 薬の飲み忘れを指摘されることが多い	ほとんどない	たまにある	よくある
13 部屋が散らかっているとされたことが増えた	ほとんどない	たまにある	よくある
14 身だしなみの乱れを指摘されることが多くなった	ほとんどない	たまにある	よくある
15 予定していたことを忘れてしまうことが増えた	ほとんどない	たまにある	よくある
16 怒りの感情が抑えられないことが増えた	ほとんどない	たまにある	よくある
17 お風呂や歯磨きが面倒に感じるようになってきた	ほとんどない	たまにある	よくある
18 何をするのも億劫に感じることもある	ほとんどない	たまにある	よくある
19 よく見知った道なのに迷ってしまうことがある	ほとんどない	たまにある	よくある
20 週3日以上、家から全く出ない日がある	ほとんどない	たまにある	よくある

0点 ×	□	1点 ×	□	2点 ×	□	<b>合計</b>	点
------	---	------	---	------	---	-----------	---

作成：一般社団法人日本認知症予防協会 監修：西川泰章(医師) 石川立美子(一般社団法人日本非薬物療法協会/代表理事)より一部改変



○をつけた項目の点数を合計して、該当する結果をチェック!

### 合計が0~9点の方

- 認知機能低下の可能性は低いです。
- これからも認知機能を維持する頭の体操をするなど生活習慣に気をつけましょう。

### 合計が10~15点の方

- もの忘れの症状が、現れる頻度が高くなっています。
- 適度な運動やバランスの取れた食事、頭の体操など、やってみましょう。
- また他人と話をする機会を増やしたり、外出や規則正しい生活を心がけましょう。
- 気になる方は一度、ご家族やかかりつけ医、もしくは専門の医療機関にご相談ください。

### 合計が16点以上の方

- 認知機能の低下が進んでいる可能性があります。
- 早めにかかりつけ医や専門の医療機関に相談することをお勧めします。

『自分でできるかんたんチェック』は、西川泰章(医師)と石川立美子(一般社団法人日本非薬物療法協会/代表理事)の監修のもと、一般社団法人日本認知症予防協会が作成いたしました。このチェックによって出た結果は、あくまでも目安であり、認知症やMCIについて診断・決定するものではありません。



# 若年性認知症 (65歳未満で発症した認知症)

- 働き盛りの年代のため、ご本人だけではなく、ご家族の生活にもさまざまな変化が生じます。
- 若年性認知症の場合、多くの方が現役で仕事や家事をしているので、認知機能が低下すると、支障が出て気づかれやすいと考えられます。しかし、実際には、仕事でミスが重なったり、家事がおっくうになっても、それが認知症のせいとは思いません。誤った診断のまま時間が過ぎ、認知症の症状が目立つようになってからようやく診断された例も少なくありません。
- 若い人にも認知症があることを理解しましょう。  
～厚生労働省 若年性認知症支援ガイドブックより～

## 【高齢者の認知症との違い】

### 発症年齢が若い

- ▶ 発症年齢は51歳位と言われています。

### 男性に多い

- ▶ 高齢者の認知症では女性が多いのに対して、若年性認知症では男性が女性より少し多くなっています。



### 受診が遅れる

- ▶ 初期症状が出ていても疲れや更年期障害あるいはうつ病などほかの病気と思い、症状が目立つようになってから気づくケースも少なくありません。

## 【若年性認知症をとりまく家庭内の課題】

### 経済的な問題が大きい

- ▶ 働き盛りで一家の生計を支えている方の場合、休職や退職により、経済的に困窮する可能性があります。

### 主介護者が配偶者に集中する

- ▶ 若年性認知症の世代では、子どもがまだ若く、介護者は配偶者に集中しがちです。また、高齢者の親が介護者になることもあります。



# 認知症について知ろう！ 学ぼう！

## 認知症サポーター、オレンジパートナー

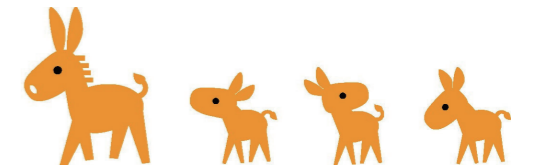
- 地域には、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」や、さらに学んだ知識を生かし、ボランティアとして活動する「オレンジパートナー」がいて、認知症カフェやチームオレンジ等、地域で活躍しています。
- 市では、このような人材を養成する「認知症サポーター養成講座」「認知症サポーターステップアップ講座」を開催しています。



※ロバ隊長：認知症サポーターキャラバンのマスコットキャラクターです。認知症サポーターキャラバン隊長として、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりへの道のりの先頭を歩いています。ロバのように急がず、しかし一歩一歩着実に進んでいきます。

## キャラバン・メイト

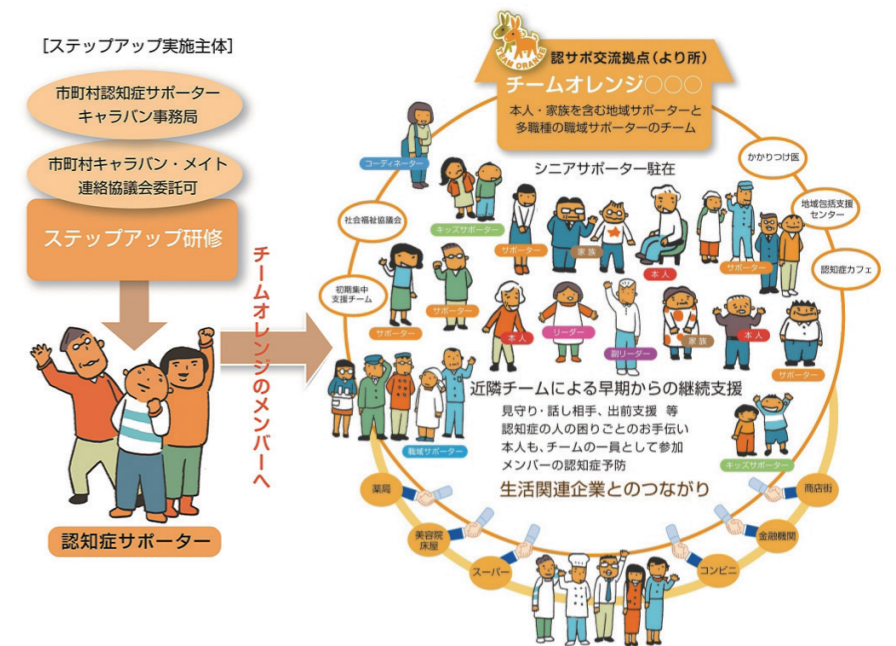
- キャラバン・メイトとは、「認知症サポーター養成講座」を行うボランティア講師のことです。
- 「キャラバン・メイト養成講座」を受講する必要があります。神奈川県が主催で実施しており、詳細については海老名市へお問合せください。
- 「認知症サポーター」「キャラバン・メイト」のみならず、ともに認知症になっても安心して暮らせるまちをつくらせていきたいと考えています。





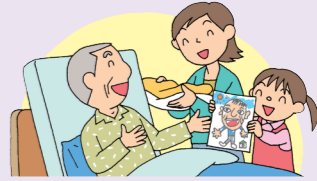
## チームオレンジ

※2026年2月現在、2団体をチームオレンジに指定しています。

- 「チームオレンジ」は、認知症の本人や家族が抱える困りごとと地域の認知症サポーターをつなぐ取り組みです。近隣の認知症サポーターがチームを組んで、早期から認知症の本人や家族を支えます。
- 認知症の本人やその家族もチームの一員となり、関係機関や生活関連企業と一緒に、みんながやりたいことやできることを増やしていけるように地域づくりをすすめていきます。





# 認知症の進行に応じた対応・支援 について

認知症の段階	認知症の疑い (MCI:軽度認知機能障害)	認知症を有するが 日常生活は自立	誰かの見守りがあれば 日常生活はほぼ自立	日常生活に 手助け・介護が必要	常に介護が必要
本人の状態	●物の忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成などを含め、日常生活は自立している。	●買い物や事務、金銭管理などにミスがみられるが日常生活はほぼ自立。	●服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが一人では難しい。	●着替えや食事、トイレなどがうまくできない。 ●氏名・住所等自分のことがかけない。	●ほぼ寝たきりで意思の疎通が困難。
本人の気持ち	●物の忘れについて心配になる。 ●物をなくしたり、約束を忘れることが増えて心配になる。 ●誰かに相談したい。	●物の忘れが増えるため、不安になり、イライラすることが増える。 ●認知症だと知られたくない。 ●自分の気持ちを聞いてほしい。	●失敗することが増えて不安になる。 ●失敗を指摘されると悲しい。 ●気力がわかないことがある。 ●思い通りにいかず、イライラする、落ち着かないことがある。	●細かいことは忘れても、誰かに怒られたという、不快な気持ちが残る。 ●やさしい対応に安心する。	●笑顔を向けられたり、優しい対応に安心する。
生活上のポイント	●健康づくりや介護予防に取り組みましょう。 ●地域とのつながりを大切にしましょう。 ●メモや携帯のアラーム機能などを活用しましょう。 ●日常生活における違和感、不安があれば、放置せずに、誰かに相談しましょう。 ●自分の気持ちを信頼できる人に話しましょう。		●安心して出かけられる場所を作りましょう。 ●理解し、見守ってくれる人を増やしましょう。 ●メモや携帯のアラーム機能などを活用しましょう。 ●連絡先が分かるものを身に付けて外出しましょう。	●手伝ってもらいながら、できることを自分のペースで続けましょう。 ●移動時の転倒に注意しましょう。 	●気持ちよく、楽しく過ごせる環境で生活しましょう。 
家族へのアドバイス	●本人と一緒に、健康づくりや介護予防に取り組みましょう。 ●認知症カフェや認知症サポーター養成講座などに参加し、認知症についての理解を深めましょう。 ●本人の話をよく聞きましょう。 ●今後どのように暮らしたいのか本人と一緒に考えましょう。 ●違和感を感じたら、早めにかかりつけ医や地域包括支援センターなどに相談しましょう。		●ゆっくり、短く、簡単に話しましょう。 ●急がせずに、本人のペースを大切にしましょう。 ●大事なことは大きくメモして本人と共有しましょう。	●本人の意思を尊重しましょう。 ●目線を合わせてゆっくり話しかけましょう。 ●SOSネットワークやはいかい位置探索システムを活用しましょう。	●目線を合わせてゆっくり、優しく声をかけましょう。 ●手を握ったり、背中をさするなどスキンシップを心がけましょう。 ●食事のむせ込みに注意しましょう。

介護予防・社会参加		家族介護教室
		サロン(P13)
		介護予防教室・ゆめクラブ・えびな元気お裾分けクラブ

## ▼相談したいと思ったら

地域の窓口		地域包括支援センター(裏表紙)
医療の窓口		かかりつけ医・病院・認知症疾患医療センター・えびな在宅医療相談室・初期集中支援チーム(P14~15) 訪問診療(医師・歯科医師)・訪問看護・薬剤師の訪問

## ▼暮らしを支えるために

安心して暮らす	緊急通報システム・配食サービス・SOSネットワーク・ えびな成年後見・ 介護用品支給・在宅介護者リフレッシュ	はいかい位置探索システム(P10~11) 総合相談センター(P11)
介護保険サービスを利用する		通所介護・通所リハビリテーション・訪問介護・訪問リハビリテーション
住まいの施設	有料老人ホーム・	サービス付き高齢者向け住宅 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 介護老人福祉施設

# 海老名市の高齢者福祉サービス

## 【はいかい位置探索システム】

認知症の高齢者などが行方不明になった場合に、早期発見できるシステムを利用して事故などを未然に防ぎ、家族が安心して介護ができる環境を目指します。

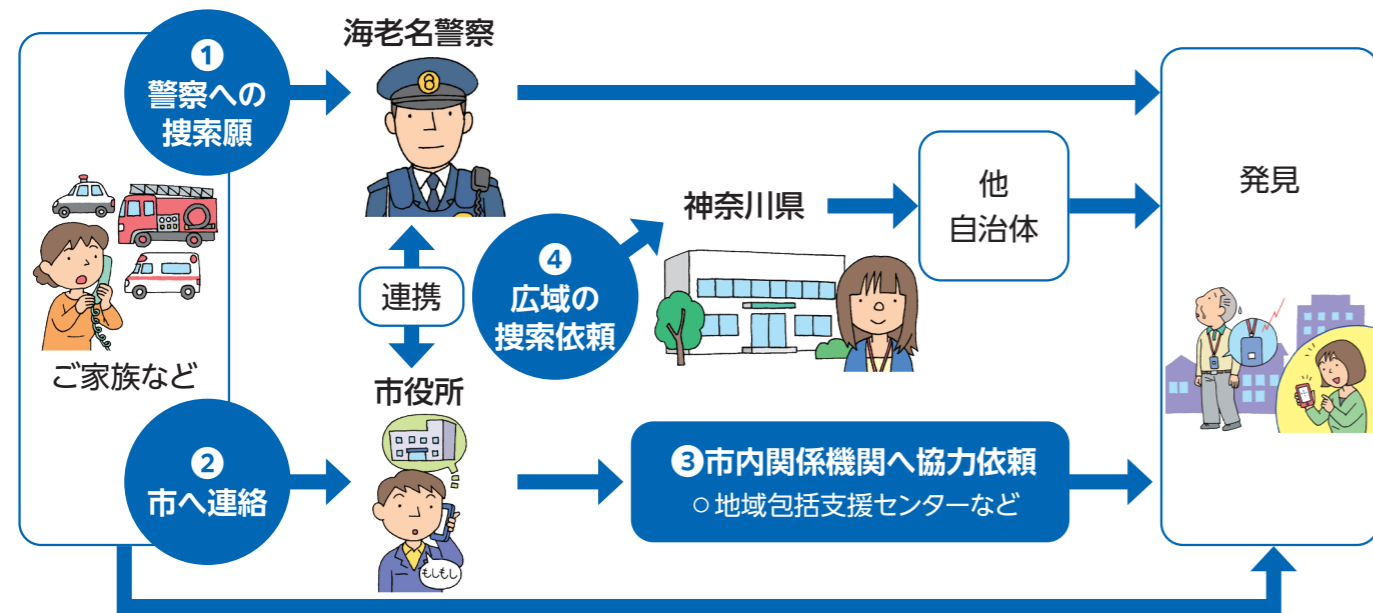
**利用対象者** 概ね65歳以上で在宅生活されている方で、顕著に行方不明となる恐れのある方

**内容** 24時間体制で対象者が身につけている小型の発信機からの電波を受信することにより、高齢者の現在位置を特定します。

**費用** 月額960円(課税状況により異なります)

## 【認知症等行方不明SOSネットワークシステム】

行方不明となった高齢者を一刻も早く発見できるよう、市役所、警察署などが相互に協力して、捜索を行うネットワークです。



**利用対象者** 概ね65歳以上の在宅で生活されている方で、行方不明となる恐れのある方

**内容** 事前に名前や連絡先、身体の特徴等を登録し、捜索依頼発生時に備えます。登録者には二次元コード付きシール及び格納式キーホルダーを配布します。高齢者が身につけた二次元コードを発見された方が読み込むと、対応方法や警察署・市役所の連絡先が表示されます。

**費用** 無料



## 【高齢者あんしん補償(個人賠償責任保険)の加入】

認知症の高齢者などがひとり歩きなどで、第三者に損害を負わせてしまったことで、本人または本人を監督する家族に対し請求される高額な損害賠償を保険によって保障する制度です。

保険料は市で負担します。なお、加入にあたり認知症等行方不明SOSネットワークシステムへの登録が必要となります。

**保証内容** 補償額 3億円(最大)

**保険金が支払われる事例(一部)**

自転車を運転し歩行者と接触して相手に怪我を負わせた



線路内に立ち入り、電車を運行不能にさせた



## 【えびな成年後見・総合相談センター】

その人らしい暮らしを守る積極的権利擁護の視点にたち、分野を超えた総合的な相談体制を軸に成年後見制度の推進・市民後見人の活動推進、社会的孤立者の支援などを行い安心した生活を送ることができる地域づくりを目指します。

生活に関すること、介護や障がいに関することなど福祉に関する相談と、成年後見制度の活用・申し立て・受任相談等を他の相談機関との連携を図りながら行っていきます。

## 【海老名あんしんセンター】

日常生活における福祉サービスについての相談や金銭管理を通して、判断能力が不十分な高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域であんしんして、自分らしく暮らしを続けられるように、お手伝いする事業です。

利用申込後、面接・調査を行い専門家による契約締結審査会を通過後に社協との契約締結によりサービスを提供します。

引用：海老名市社会福祉協議会


海老名市社会福祉協議会 電話：(046) 235-0220 FAX：(046) 235-0191

# 安全運転相談ダイヤル「#8080」

免許をお持ちの方、更新をしようとする方が、一定の病気等にかかっている場合、その病気により、自動車等の安全な運転に支障を及ぼす恐れがないかを、個別に判断する必要があります。

一定の病気等にかかっており、自動車等の安全な運転に支障を及ぼす恐れがあると認められた場合には、更新ができないこともあります。まずは、安全運転相談窓口までお問い合わせください。

安全運転相談ダイヤル  
#8080(シャープハレバレ)



安全運転相談ダイヤル  
#8080

～まずは相談 気持ちハレバレ(8080)～

安全運転相談ダイヤルを開設しました！  
このダイヤルは発信場所を管轄する都道府県の安全運転相談窓口につながる全国统一の電話番号です。

※ 安全運転相談ダイヤル「#8080」

■ 受付

月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時まで  
(祝日・年末年始の休日を除く。)

引用：神奈川県警ホームページ 高齢ドライバーの安全運転相談のご案内/神奈川県警察

## 聞こえにくいと思ったら病院へ

難聴は認知症を発症するリスクを高めます。  
耳が聞こえにくい状態を放置すると、脳への刺激が減り、人や社会と交流する意欲も失われやすくなるからです。  
聞こえにくさを感じたら、耳鼻咽喉科に相談しましょう。聴力の低下が明らかな場合は、補聴器の利用を検討することも大切です。その際も、耳鼻咽喉科に相談しましょう。



### 耳にやさしい生活習慣

- 静かな場所で、耳を休ませる時間をつくる。
- 十分な睡眠や禁煙など、健康的な生活習慣を守る。
- 定期的に耳鼻咽喉科で聞こえ方などをチェックする。
- 聞こえにくさを感じたら、早めに補聴器の利用を検討する。



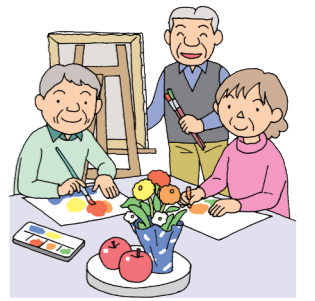
参考：厚生労働省Web「聞こえにくさ」感じていませんか?」

市のホームページでは、難聴のセルフチェックシートを掲載しています。ご自身やご家族の聞こえの状態を確認するために、ご活用ください。



# 地域の人・認知症の人・家族が集うサロン一覧

サロンは、みんなが楽しく集う場です。「おしゃべりだけでゆっくり過ごすタイプ」「食事やお茶をメインとしたカフェタイプ」「介護予防やストレッチなど簡単な運動をメインで行うタイプ」などがあります。閉じこもらずに地域とつながること、楽しい時間を過ごすことで認知症の進行を遅らせることができます。各地域のサロンの詳しい内容は二次元コード及び生活支援コーディネーター(社会福祉協議会 046-232-1600)もしくは、地域包括支援センター(裏表紙)まで、お問い合わせください。



北部地区	☆ふれあいかみいまサロン ☆海老名スカイハイツふれあいサロン ☆上郷ストレッチサロン	☆あさまサロン ☆テラスさろん
東部地区	☆かがやきサロン ☆かがやき食堂 ☆コミュニティサロン ☆手芸サロン ☆サロンかけはし ☆ゆいま～るサロン・カフェ	☆ビナサロン ☆健康ストレッチサロン ☆柏ヶ谷ふれあいサロン ☆月曜サロン ☆さくらサロン ☆クラルテサロン ☆東建ふれあいサロン
中央地区	☆サロン北集会所 ☆ほのぼのサロン ☆ルネサロン ☆おこじゅうサロン ☆望地ふれあいサロン	☆国分ふれあいおしゃべり ☆南原サロン ☆中央サロン ☆わいがやサロン
西部地区	☆水ようサロン 月曜サロン ☆にこにこサロンさつき	☆ひだまりサロン ☆さつき町体操教室
中部地区	☆喫茶すまいる ☆みんなのサロン ☆街なかサロン戸崎 ☆大谷ふれあいの里 ☆ふれあいサロン	☆大谷茶話会 ☆大谷健康ストレッチ ☆樽井まちづくり会「ともの輪」 ☆Café 樽井
南部地区	☆今里サロン ☆杉久保ストレッチサークル ☆社家・今里ストレッチサークル ☆門沢橋ストレッチサークル	☆杉久保ふれあいサロン ☆スマイルサロン社家 ☆社家いきいきサロン ☆ふれあいサロン

(R8. 3月時点)

サロン一覧 →



# 相談窓口

## 海老名市の相談窓口 (年末年始・祝日は対応できません。)

名称	相談先	内容
海老名市役所 地域包括ケア推進課	海老名市勝瀬175-1 電話：(046) 235-4950	認知症が予防できる教室や地域包括支援センターへの紹介、市の高齢福祉サービスなどを総合的に提供しています。
えびな在宅医療 相談室	電話：(046) 231-8650 FAX：(046) 204-7350 renkei@abelia.ocn.ne.jp 月～金 9時～17時	医療と介護の連携がスムーズに行えるよう、本人や医療機関関係者からの相談に応じ、情報提供や調整などの支援を行います。
海老名市認知症 初期集中支援チーム	えびな脳神経クリニック (電話：(046) 236-2188)や 各地域包括支援センター(裏表紙) でご相談を受け付けます。	多職種のチームで専門医療機関の受診、介護サービスに関する説明や利用の支援、認知症の状態に応じた助言などを行います。

## 海老名市内の認知症の相談ができる医療機関を調べるホームページ

名称	ホームページアドレス	内容
えびケアナビ (海老名市医療・介護・ 生活資源総合検索 システム)	<a href="https://chiiki-kaigo.casio.jp/ebina">https://chiiki-kaigo.casio.jp/ebina</a> (ホームページのアドレスです) インターネットの 検索サイトで「海老 名市 総合検索」と検 索しても出てきます。 	該当ページから、認知症のカテゴリを選択してください。 インターネットで見つからない 時、インターネットのご利用が できない方は上記のえびな在宅 医療相談室にご相談ください。

## 若年性認知症の相談窓口 (年末年始・祝日は対応できません。)

名称	相談先	内容
若年性認知症 コールセンター	電話：0800-100-2707 月～土 10時～15時 ただし、水は10時～19時	厚生労働省が認知症介護研究・研修大府センターに委託し、若年性認知症の相談を行っています。
湘南東部総合病院	電話：(0467) 83-9091 月～金 9時～17時	県指定の若年性認知症支援コーディネーターが配置されています。

## 神奈川県の相談窓口 (年末年始・祝日は対応できません。)

名称	相談先	内容
厚木保健福祉事務所 保健予防課	電話：(046) 224-1111 (代) 月～金 9時～17時	認知症について不安や悩みを持つ高齢者やその家族を対象に医療受診の必要性の有無や認知症の問題行動に対応する方法について、相談に応じます。
かながわ 認知症コールセンター	電話：(045) 755-7031 月・水 10時～20時 土 10時～16時	認知症全般(介護など)の相談窓口です。認知症の症状や対応方法、介護者の心身の問題、介護保険サービスの利用など、様々な相談に応じます。
厚木佐藤病院	電話：(046) 247-1211 (代) 水・日を除く 9時30分～16時	専門的な医療相談ができる、認知症疾患医療センター(地域拠点型)の一つです。
えびな脳神経 クリニック	電話：(046) 204-8817 平日9時～18時	専門的な医療相談ができる、認知症疾患医療センター(連携型)の一つです。

## 成年後見制度の相談窓口 (年末年始・祝日は対応できません。)

名称	相談先	内容
えびな成年後見・ 総合相談センター	電話：(046) 200-9833 月～金 9時～17時 第1・第3土 9時～12時 ※第1・第3土は予約制	成年後見制度とは認知症などにより、判断能力が不十分な方を法律面や生活面において支援する制度です。介護保険に関する契約や財産管理について、相談に応じます。

## 介護者・家族の会・本人の会 (年末年始・祝日は対応できません。介護者の会は個人宅なので時間帯にご配慮ください)

名称	相談先	内容
介護者の会 四つ葉のクローバー	電話：(046) 233-0458 代表 市川ひろ子	介護を体験している方や体験者の方が集い、勉強会や情報交換を行っています。主に勝瀬文化センターにて活動しています。
公益社団法人 認知症の人と家族の会	神奈川県社会福祉センター 電話：(045) 548-8061 (月・水・金 10時～16時)	介護家族が集まり、介護の相談、情報交換、勉強会などを行い、「一人だけじゃない」「仲間がいる」と多くの介護者や認知症の人本人が参加されている「つどい」を開催しています。

# 地域の包括支援センター

お住いの地域	名称	電話・FAX	所在地
上郷 下今泉 上今泉 扇町 泉 めぐみ町	海老名北 地域包括支援センター	電話：(046) 231-6061 FAX：(046) 231-6396	上今泉 4-8-28 (えびな北高齢者施設内)
柏ヶ谷 東柏ヶ谷 望地	海老名東 地域包括支援センター	電話：(046) 292-1411 FAX：(046) 292-1412	東柏ヶ谷 3-5-1 ウエルストーン相模野 102号
勝瀬 中央 国分南 国分北	海老名中央 地域包括支援センター	電話：(046) 234-2973 FAX：(046) 234-2974	中央 1-18-33 (エクシードカネコ 1階)
中新田 さつき町 河原口 社家	さつき町 地域包括支援センター	電話：(046) 234-7226 FAX：(046) 234-7277	さつき町 41 (医療センター内 2階)
大谷 大谷南 大谷北 国分寺台 浜田町	国分寺台 地域包括支援センター	電話：(046) 233-8881 FAX：(046) 233-3542	浜田町 25-14 フジビル 1階
中河内 中野 今里 本郷 杉久保南 杉久保北 上河内 門沢橋	海老名南 地域包括支援センター	電話：(046) 238-7691 FAX：(046) 238-7682	杉久保南 3-31-6 (えびな南高齢者施設内)
海老名市全域	海老名市基幹型 地域包括支援センター	電話：(046) 233-0111 FAX：(046) 235-0191	勝瀬 175-1 (市役所社会福祉協議会内)

(年未年始・祝日は対応できません。)



## この冊子を手にした方へ

この冊子は日頃もの忘れに悩んでいる方、  
認知症と診断されて日が浅く不安に思っている方、  
あるいはすでに長く認知症の治療をしている方  
ご本人やサポートされている人が『住みたい、住み続けたいまちえびな』で  
暮らし続けるための支援や相談窓口の情報をまとめたものです。